

クォーツ 電子音目覚まし時計 取扱説明書 (AM/FMラジオ、懐中電灯、スマートフォン/携帯電話充電機能付)

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製品名 リズム株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
<https://www.rhythm.co.jp>

(Y2903)

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

- 修理部品の保有について
電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただきます。
- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能ですが、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。
Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、本体裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。例 4RQC000、4RQA000

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治癒を受けてください。
- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
●電池に傷をつけない。 ●電池を分解しない。
●電池をショートさせない。 ●電池を充電しない。
●電池を加熱しない。 ●電池を火の中に入れない。
- 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。
- 音が鳴りだしたら、アンテナやUSBケーブルにふれないでください
感電の原因となることがあります。
- 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない
●目や皮膚について、すぐに水道水でよく洗い流して医師の診察を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水でよく洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や失明などの障害が発生する危険性が低くなります。
●電池を外して濡れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。
- 本体内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたたり濡らしたりしないでください
ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

- 電池の正しい使い方を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。
- 強い振動や衝撃を与えない
液漏れや故障の原因になります。
- 浴室やウナ、温湯など、高温・高湿になる所では使わない
さびや故障の原因になります。
- ぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。
- 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。
- 雨など、水にぬらさない
さびや故障の原因になります。
- 下記のような場所では使わない
直射日光が当たる所。
●液漏れや発熱の原因になります。
●温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
●火災のそば。 ●はこりが多く発生する所。
●強い磁気発生させる機器のそば。
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●プール、温泉場などガスの発生する所。
●調理場など多くの油を使用する所。
●ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い電線、直接ふれさせておくと、色落ちや付着、変質することがあります。
- 不安定な場所に置かない
転倒により、けがや故障の原因になります。

おもな製品仕様

共通	使用温度範囲	-10℃～50℃ *結露しないこと ※充電するときの周囲の温度は、0～40℃の範囲で行ってください。
	防水機能	なし
時計	時間精度	平均月差 ±20秒 (湿度が 5～35℃のときのクォーツ精度)
	アラーム精度	表示時刻に対して±5分
	アラーム音	選択方式 電子音またはラジオ
	スナース	電子音のみ・アラーム音が約5分間の一時停止
	オートストップ	電子音のみ・アラーム音が連続5分後自動停止
ラジオ	受信周波数	AM:522～1620kHz FM:76.0～108MHz (ワイドFM対応)
	スピーカ	直径 4cm 丸形8Ω
	出力端子	イヤホン端子 3.5mm ミニジャック(モノラル出力)
ライト	懐中電灯	白色LED 1個
USB出力	直流出力	USB Type-A 5.0V/500mA
電源	乾電池	推奨 単3形アルカリ乾電池 JJ5規格 LR6 1.5V 4個 約3年 (時計機能と電子音アラーム60秒/日使用の場合) ※各機能ごとの電池寿命は、本装置面「2.電源について」の「使用可能時間の目安」をご参照ください。
	充電電池	ニッケル水素電池 3.6V/600mAh
	充電電池寿命	500回(充電回数)
	外部電源	USB Type-C 5.0V/300mA

※表記の乾電池の寿命は、新たに「おもな製品仕様」の推奨電池に交換した場合に適用となります。
※製品仕様は改修のため予告なく変更することがあります。

付属品 取扱説明書・保証書 本書

- CITIZENの商標は、シチズン時計株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- USB Type-C™ は、USB Implementers Forum の登録です。
- その他、本文中に記載されている製品名等は各メーカーの商標です。なお本文中ではTM、®マークは省略していません。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してはなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書		GUARANTEE	
保証書		保証書	
取扱説明書にそった正常な使用状態において、		※品名・型番	
万が一保証期間内に故障が起きた場合、本保証書を添えて時計をお買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。		※保証期間	
この保証書は、お買い上げ店が発行いたします。		お買い上げ	
必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。		お客様	
※販売店印(住所、店名、電話番号)		お氏名	
		ご住所	
		TEL()	

- ネット通販をご利用の場合は、レシートや領収書を添付してください。
- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。 This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店が別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な湿分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キス)
8. 電池の交換

乾電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期保管使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼少の子どもが触らない所に置く。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には向きませんので使用しないでください。
- 一部の電池は、形状的に本製品には不向きなものががあります。(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※EVOLTAは、パナソニック株式会社の登録商標です。

■電池の寿命について

- 湿気などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなることがあります。
- 古い・壊れた電池は、保管状態や電池の使用推奨期間により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池切れ予告表示機能について

電圧が低下して電池切れの時期が近づくと、本体正面右側にある乾電池マーク横の赤色LEDが点滅します。このような状態になりましたら、乾電池の場合はお早めに新品の電池と交換してください。充電電池の場合は手回し発電をおこなうか外部電源入力端子から充電してください。

乾電池の電池切れ予告表示…赤色LEDが2秒に1回点滅



充電電池の電池切れ予告表示…赤色LEDが1秒に1回点滅

※乾電池と充電電池の両方が電池切れ予告の状態では、2秒に1回点滅します。

※電池の残量低下が進むと、LEDは消灯します。

※点滅中は、時計、ラジオ、ライトが動作しないことがあります。

注意

乾電池の交換 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

電池からの液漏れにより、時計の修理や家員の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守ってください。

- 時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても3年に1回定期的に交換する。
- 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

内蔵充電電池について

- 内蔵充電電池(ニッケル水素電池)の特性として、充電電池を使用しない状態ででも自己放電により電池残量が少なくなります。温度が高いほど自己放電が多くなり、約1ヵ月で50%近く減少します。また、充電電池は電池切れの状態で長くとると過放電となり、充電電池の寿命が短くなります。定期的(3ヵ月に1回程度)に外部電源入力端子(USB Type-C)から、充電を行ってください。なお、充電と放電(ラジオの使用などによる消費)を繰り返していくうちに性能が低下します。本製品の充電電池の寿命は約500回です。
- 使用を開始するときは、外部電源のUSBケーブル(USB Type-C)を接続して充電電池を充電してください。
- 充電するときの周囲の温度は、0～40℃の範囲内で行ってください。

警告

万が一、充電電池付近が触れられないほど熱くなった場合は使用を中止してください。

充電中の場合は充電を中止してください。また、周囲の温度が高いときは、涼しい所に移動させてください。

※充電電池の特性として放電(ライトの点灯やラジオの受信)や充電によって多少熱くなります。

注意

お客様自身で充電電池を交換しないでください。

故障の原因や充電電池が発熱、破裂するおそれがあります。

電池・時計の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、乾電池と本体を分別して、使用済の乾電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

日本国内での充電電池(ニッケル水素電池)の廃棄について



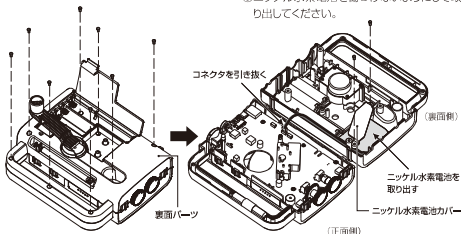
ニッケル水素電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するときには、ニッケル水素電池を取り外してください。
ニッケル水素電池は、リサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRのホームページを参照してください。(https://www.jbr.com/) ※アドレスは変更になることがあります。

Ni-MH

ニッケル水素電池を取り出すには

- ①乾電池を取り外してください。
- ②製品裏面の8カ所のねじをプラスドライバーで取り外してください。
- ③裏面パーツを裏返し、ニッケル水素電池カバーの2カ所のねじをプラスドライバーで取り外してください。
- ④ニッケル水素電池カバーを取り外して、ニッケル水素電池のコネクタを緑板から取り外します。
- ⑤ニッケル水素電池を傷つけないように取り出してください。

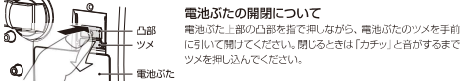
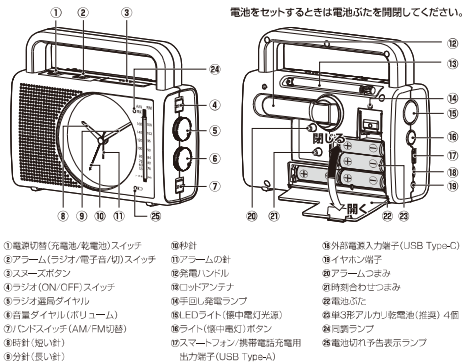
※電池ホルダー内や手回しハンドルの取組部にもあります。



電池は付属しておりません。単3形アルカリ乾電池(推奨)を4個ご用意ください。

1. 各部の名称

○図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。



※防水仕様ではありませんので、雨などにぬれないようにしてください。

2. 電源について

次の電源を使用することができます。乾電池、外部電源、USBケーブルなどは付属していませんので、それぞれの用途に合った市販品をご使用ください。
※はじめてご使用になる際は、内蔵充電電池に充電をしてください。
※外部電源から約18時間の入力で満充電になります。

1. 単3形アルカリ乾電池(別売)

乾電池を電池ホルダーの○中表示に合わせて入れてください。
※「電源切替」スイッチを切り替えたときに、動作に不具合があった場合は、すべての乾電池を一度抜いてから、入れ直してください。

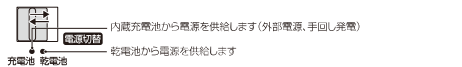
2. 外部電源(別売)

本体の外部電源入力端子(USB Type-C)に市販のモバイルバッテリー^{※1}やUSB電源アダプター^{※2}など(定格出力電圧5V、電流500mA以上が推奨)を接続してください。
※1 スマートフォンなどを充電するための電子機器で、メーカーにより商品名が異なります。
※2 AC電源からUSB電源出力に変換する電源アダプターで、メーカーにより商品名が異なります。
○外部電源は内蔵充電電池への充電専用です。内蔵充電電池への充電中は、スマートフォン/携帯電話へは充電できません。
○モバイルバッテリーは、5V以外では使用できません。

3. 手回し発電(内蔵充電電池) 停電や乾電池切れなど非常時の電源になります。発電ハンドルを回すことにより発電します。

電源切替スイッチ

電源供給先の状況に応じて電源切替スイッチを切り替えてご使用ください。



※電源切替スイッチが「乾電池」のときに、ラジオが使えない、音量が大きくなり、ライトが暗い、点灯しないときは、乾電池の交換が必要です。

※電源切替スイッチが「充電電池」のときに、ラジオが使えない、音量が大きくなり、ライトが暗い、点灯しないときは、外部電源または内蔵充電電池の残量が不足していますので、十分に残量があるモバイルバッテリーなどの外部電源につなげるか、手回し発電をおこなってください。

⚠ 注意 電池からの液漏れを防ぐために、定期的に電池の状態を確認してください。
乾電池の○中表示向きに入ると、乾電池の発熱、破裂、液漏れの原因になります。

ラジオや懐中電灯など、外部電源や手回し発電から電力を使用する場合は、電源切替スイッチを「充電電池」に切り替えてください。
外部電源や手回し発電から内蔵充電電池へ充電する場合は、電源切替スイッチの位置に関係なく、内蔵充電電池へ充電されます。乾電池へは充電されません。

使用可能時間の目安

○数値は、電池切れ予告表示の点滅がない状態で充電をしてから、電池切れ予告表示の点滅をするまでのおよそ目安です。また、**単3形の性能のみを使用した場合**に限ります。

使用可能時間	乾電池		充電電池		手回し発電	
	時計	約3年間	時計	約170日	時計	約6日
ラジオ	ライト	約120時間	ライト	約17時間	ライト	約25分
	ラジオ	約60時間	ラジオ	約8時間	ラジオ	約13分
携帯電話通話	携帯電話通話	約1時間40分	携帯電話通話	約30分	携帯電話通話	約2分
	携帯電話待受	約100時間	携帯電話待受	約30時間	携帯電話待受	約2時間
スマートフォン通話	スマートフォン通話	約1時間	スマートフォン通話	約20分	スマートフォン通話	約2分
	スマートフォン待受	約18時間	スマートフォン待受	約6時間	スマートフォン待受	約40分

※乾電池は未使用の新しいアルカリ乾電池を使用した場合の目安です。
※充電電池は外販充電機器にて満充電された場合の目安です。
※手回し発電は1分間に120回転で2分間回し続けた場合の目安です。
※時計は電子音アラームを60秒/日使用した場合の目安です。
※ラジオは音量中位で使した場合の目安です。
※完全に放電しまったスマートフォン/携帯電話への充電はできません。また、使用時間はお使いのスマートフォン/携帯電話の設定や機種により異なります。スマートフォン/携帯電話によっては充電できない機種もありますので、必ず当社HPにて対応機種をご確認ください。(7. スマートフォン/携帯電話への充電) 参照

3. 時計の使いかた

①時刻合わせつまみを回して時刻を合わせます。
②アラーム時刻をアラームつまみで合わせます。
●アラームつまみを逆に回すと、アラーム精度が悪くなる場合があります。必ず矢印方向に回してください。
●アラーム時刻は10分単位に設定できます。
●アラームは設定した時刻の5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。
③アラームスイッチを設定してください。
ラジオ …… アラーム時刻にラジオが切り出します。
●事前に退避して、音量を調節してください。
●ラジオが鳴っている時間は25～55分間です。
●アラームオートストップ、スヌーズ機能は使えません。
電子音 …… アラーム時刻に電子音が鳴り出します。
④ …… アラームを止める、鳴らさない。

※アラームスイッチを④にしなと、午前と午後の2回アラームが鳴ります。
※アラームの「ラジオ」を使用するときは、電源切替スイッチと電源を確認してください。内蔵充電電池や乾電池の残量が少ないと鳴らなくなったり、音が小さくなります。

○スヌーズとアラームオートストップ機能は、「電子音」のときに使用できます。
■スヌーズ機能 …… アラームの一時停止
アラームが鳴っているときに押すと約5分間止まり、その後また鳴り出します。
このスヌーズ機能は、アラーム時刻から25～55分間繰り返し使用できます。
■アラームオートストップ機能 …… 自動鳴り止め
鳴っているアラームを放置する。約5分で停止します。

4. ライト(懐中電灯)の使いかた

●「ライト」ボタンを押すと後面の白色LEDが点灯します。
●白色LEDが点灯中に「ライト」ボタンを押すと消灯します。
※ライトが点灯しない場合は、「電源切替」スイッチと電源を確認してください。

⚠ 注意 光源を直接見ないでください。目を傷めることがあります。

5. AM/FMラジオの使いかた ※ワイドFM対応

パソコンや蛍光灯など家電製品の近くではノイズが入りやすくなります。
※電池残量の低下により、音が薄らなったり同調ランプが点灯しない場合があります。
※音量ダイヤルを最小にしても小さな音が出る設定になっています。

①バンドスイッチ を「AM」または「FM」位置に合わせます。 AM放送
②ラジオスイッチ をONにします。
③選局ダイヤル を回して、聞きたい放送局を選択します。
※選局ダイヤルはアナログ式のため、表示と実際の周波数とに誤差が生じることがあります。聴き取りやすい位置に合わせてご使用ください。

受信状態をよくするには
AM放送の場合
本体を受信状態の良い方向に向けてください。
FM放送の場合
ロッドアンテナの角度、長さを調節して受信状態をよくするようにしてください。角度調節をするときは、付け根付近を持ってください。先端部分を持ちたり過剰な力を加えると、アンテナが破損することがあります。

④音量ダイヤル を回して、音量を調節します。
アンテナを人に向けてたり、目や顔に近づけないでください
アンテナの先端に不意にぶれると、けがの原因になります。

ワイドFM(FM補完放送)について

○ワイドFM(FM 補完放送)とは、AM 放送局の放送エリアにおいて、難聴対策や災害対策のために、新たにFM 放送用として使用可能な周波数(90.0～94.9MHz)を加えたFM 放送用の周波数(76.1～94.9MHz)によりAM 放送の放送番組を放送するものです。
○本機はFM受信周波数帯域が76～108MHzであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応しています。
○ワイドFM(FM補完放送)の放送局、周波数、視聴エリアは地域により異なるため、各地域のラジオ局のWEBサイトで確認してください。

同調ランプについて

選局中に放送局を受信すると同調ランプが点灯します。
※電波の強さや外部の影響により、受信しても点灯しない場合や、受信しなくても点灯する場合があります。

イヤホンを使う

3.5mmミニプラグ式のイヤホンを別途用意し、イヤホンと表示されている端子に接続してください。AM/FMラジオはモノラル放送として再生されます。
※イヤホンを接続するとラジオの音がスピーカーから流れません。アラームをラジオに設定する場合もイヤホンを取り外してください。

⚠ 注意 イヤホン装着時には、音量を下げてください
音量を上げすぎた状態で装着すると、聴覚など耳の損傷の原因になります。

6. 手回し発電の使いかた

電源切替スイッチの位置に関係なく、手回し発電は内蔵充電電池へ充電されます。乾電池へは充電されません。

⚠ 注意 ●発電ハンドルを回しながらスマートフォン/携帯電話への充電をおこなわないでください
発電ハンドルを回す際にUSBケーブルが絡まり、断線やスマートフォン/携帯電話の破損のおそれがあります。
●発電ハンドルを無理にはやく回したり、無理な力を加えないでください
けがや故障の原因になります。
●発電ハンドルを持って、本体をぶら下げたり、振り回したりしないでください
けがや故障の原因になります。

①発電ハンドルを引き起こす

○ラジオ、ライトのスイッチをOFFにしてください。
○破損を防止するため、発電ハンドルを回すときは、イヤホンを取り外して、ロッドアンテナを収納してください。
○手回し発電中は、手回し発電ランプが赤く点灯します。
○充電後はハンドルを収納してください。

②本体をしっかり持って発電ハンドルを1秒間に2回のペースで回す

どちらか一方に回す。
ゆっくり回しはじめ、徐々に回転数を上げてください。

7. スマートフォン/携帯電話への充電

ご使用前に、必ず当社HPにて対応機種をご確認ください。
https://mytomp.jp/products/data/manual/4R0001_List_compatible_models.pdf
※左記を読み取り、対応機種一覧が確認できます。
※一部のスマートフォン/携帯電話には対応できないことがあります。
※タブレット端末は、充電するための必要電力が大きすぎるために対応していません。

○万一、本製品の使用により生じたスマートフォン、携帯電話のメモリーデータ消失や通話不能等の損害、および過失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
○スマートフォン/携帯電話専用の充電器が使用できないときにはのみご使用ください。
○スマートフォン/携帯電話の電池残量が十分なときはそれ以上充電しないでください。過充電となり、スマートフォン/携帯電話に障害が発生するおそれがあります。
○完全に放電しまったスマートフォン/携帯電話への充電はできません。
○高速充電モードには対応していません。

1. 外部電源入力端子にACアダプターなどを接続している場合は、取り外してください。
2. ラジオを使用している場合は、ラジオ(ON/OFF)スイッチをOFFにしてください。
※内蔵充電電池の充電中やラジオ聴取中は、スマートフォン/携帯電話への充電はできません。

3. 電源の供給元を電源切替スイッチで選択してください。
●充電電池から充電 「充電電池」に合わせてください。
●乾電池から充電 「乾電池」に合わせてください。

⚠ 注意 乾電池からスマートフォンや携帯電話へ充電する際に、乾電池付近が熱を持つことがあります。触れられないほど熱くなったときは使用を中止してください。

4. 市販のUSBケーブルを接続してください。

①スマートフォン/携帯電話へUSBケーブルを接続してください。
②本機のスマートフォン/携帯電話充電出力端子(USB Type-A)へUSBケーブルを接続してください。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水で、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。